

Press Release

2024年1月31日

報道機関各位



武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

広報室

(Tel 0798-45-3533)

(E-mail kohos@mukogawa-u.ac.jp)

文科省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」(女性リーダー育成型)選定を受け、キックオフシンポジウムを開催。

武庫川女子大学は文部科学省の令和5年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」に「女子総合大学における挑戦的次世代女性リーダー育成プログラム」を申請し、取り組み機関として選定されました。実施期間は令和5年度～令和10年度(予定)。

今年度、選定されたのは本学と名古屋大学、大阪公立大学、北海道大学、岡山大学、熊本大学の6大学で、本学は私立大学としては唯一、女子大学としても唯一の選定です。

本学の取り組みを広く共有・発信するため、キックオフシンポジウムを開催しますのでご案内します。

科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」は、研究環境のダイバーシティを高め、優れた研究成果を創出するため、女性研究者のワーク・ライフ・バランスに配慮した研究環境の整備や復職支援、積極登用に向けた取り組み等を支援するものです。女性リーダー育成型では、教授・准教授等の上位職への女性研究者の登用を推進するための数値目標や総力を挙げての取り組みが求められています。

武庫川女子大学では学院創立100周年に向けて「MUKOJO Vision2019-2039」を策定。その行動指針となる「MUKOJO Principles」で「研究の高度化と多様性の追求」をめざし

ています。

今回選定された「女子総合大学における挑戦的次世代女性リーダー育成プログラム」では目標として、

- ① 研究の高度化と多様性を追求するため、女性研究者の研究力強化に向けた環境整備
 - ② 多様な知と人材との交流による国際的領域架橋研究の開発
 - ③ 意欲ある女性研究者の人材確保と、共同研究を推進する女性リーダーの育成
 - ④ 女性研究者の大学マネジメントに係る能力開発
- を掲げています。

これらを具体化するため、学長をトップとする全学的な女性研究リーダー育成推進センターを新たに立ち上げました。また、アメリカ分校を拠点として国内外研究留学やクロスアポイントメント制度の構築、国内外の研究者交流拠点となる武庫川女子大学サイエンス・コモンズの立ち上げ、博士学生に対する新たなフェロシップ制度(研究専念支援金)を制定。実施期間の6年間で女性研究者在職の比率を50%(2023年度は43・3%)以上、女性管理職比率を40%以上(同28・9%)に引き上げることを目指しています。

【実施概要】

タイトル	武庫川女子大学キックオフシンポジウム ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)
日時	2024年2月16日(金)13時30分～15時40分
場所	武庫川女子大学中央キャンパス 日下記念マルチメディア館メディアホール
対象者	本学関係者・一般
テーマ	「女子大学における次世代女性リーダーの育成」
基調講演Ⅰ	「日本が目指す女性リーダー育成」 科学技術振興機構プログラム主管 山村康子氏
基調講演Ⅱ	「女子総合大学における挑戦的次世代女性リーダー育成プログラム」 ～武庫川女子大学の取組みと女性研究者の未来～ 武庫川女子大学女性活躍総合研究所 高橋享子所長
パネルディスカッション	
テーマ	「女性リーダーが活躍する社会の実現」
パネリスト	山村康子氏 今岡春樹氏(奈良女子大学学長) 古野幸男氏(西宮商工会議所副会頭) 高橋享子所長

詳細はチラシご参照ください。

この件に関するお問い合わせ、取材のお申込みは下記にお願いします。

武庫川女子大学広報室

【電話】 0798-45-3533

【メール】 kohos@mukogawa-u.ac.jp

